

大学院特別講義

（医歯学先端研究特論） （生命理工学先端研究特論）

（医歯理工学先端研究特論）

下記により大学院特別講義を行いますので多数ご来聴下さい。

記

演 題：Periimplant disease; revised

講 師：弘岡 秀明 先生

（スウェーデン デンタル センター 医院長）

日 時：平成25年6月21日（金）

17時00分 ～ 19時00分

場 所：第2講義室（歯学部校舎棟7号館2階）

講演要旨：

近年、無歯顎に用いられたデンタルインプラントが部分欠損歯列にも応用される様になった。その後歯周病患者にもデンタルインプラントが応用され始めた。歯周病患者では歯槽骨の喪失によりインプラントの埋入自体困難な場合が多い。これに加え歯周病患者では口腔内の細菌叢の問題により、インプラント周囲炎の発生率がより高いことが報告されている。インプラント先進国であるスウェーデンでは埋入されたインプラントの約12%、患者の約28%がインプラント周囲炎に罹患しているとの報告もあり社会問題になりつつある。

ひとたびインプラント周囲炎になると、現在のところ炎症のコントロールの方法のみならず、インプラント周囲炎で失われた骨欠損を完全に再生する術式が見つかっていない。

前回までのシリーズの講義を踏まえて今一度“インプラント周囲病変への対応”について、今わかっていることわからないことを症例呈示しながら整理してみたい。

【連絡先】 歯周病学分野 渡辺 久（内線：5487）